

令和4年度保護者アンケート集計結果（令和4年12月実施） 対象：保護者14名

4：そう思う、3：少し思う、2：あまり思わない、1：思わない、0：わからない

	評 価 項 目	全体 (%)					評価 平均	R3 平均	R2 平均	R1 平均
		4	3	2	1	0				
1	学校や各年次の経営方針が保護者に十分に伝えられていると思いますか。	57	29	7	0	7	3.5	3.3	3.5	3.1
2	総合学科やシラバス（学習内容）・観点別評価についての説明は十分に行われていると思いますか。	50	29	7	0	14	3.5	3.3	3.5	3.2
3	生徒の実態や進路志望に応じたカリキュラムを編成していると思いますか。	64	36	0	0	0	3.6	3.6	3.6	3.5
4	生徒の主体的な学習活動や家庭学習の定着のための工夫がなされていると思いますか。	43	36	14	0	7	3.3	3.2	3.3	3.0
5	生徒に興味・関心をもたせ、分かりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	43	43	0	7	7	3.3	3.3	3.3	3.3
6	教職員は教育活動に使命感と熱意を持って取り組んでいると思いますか。	57	36	0	7	0	3.4	3.4	3.6	3.2
7	生徒の個人情報の取扱いについて、十分に配慮されていると思いますか。	64	21	7	0	7	3.6	3.7	3.6	3.4
8	校則を遵守し、基本的な生活態度（時間を守る、挨拶をする、服装・頭髪をきちんとするなど）を身につけるための指導が適切にされていると思いますか。	71	21	7	0	0	3.6	3.6	3.7	3.6
9	生徒の規範意識を高め、非行や問題行動の防止に努めていると思いますか。	71	29	0	0	0	3.7	3.5	3.7	3.6
10	生徒の悩み事などに対応する教育相談が適切になされていると思いますか。	57	29	0	7	7	3.5	3.3	3.4	3.3
11	教師は面談等を通して生徒を理解し、生徒一人一人に合った指導をしていると思いますか。	57	29	0	14	0	3.3	3.4	3.5	3.4
12	いじめの未然防止は適切になされていると思いますか。	57	21	7	7	7	3.4	3.6	3.5	3.3
13	いじめの早期発見・早期対応は適切になされていると思いますか。	57	21	7	7	7	3.4	3.5	3.5	3.2
14	交通安全や防災教育など生徒の安全に対する取り組みは適切になされていると思いますか。	64	21	7	0	7	3.6	3.5	3.7	3.4
15	清掃が行き届いており、環境の美化が図られていると思いますか。	79	14	7	0	0	3.7	3.8	3.8	3.8
16	部活動（愛好会を含む）は活発に行われていると思いますか。	14	36	14	21	14	2.5	2.9	3.5	3.5
17	生徒は学校行事・生徒会行事（体育祭や文化祭など）に満足していると思いますか。	7	43	36	7	7	2.5	3.0	3.1	3.2
18	地域の人材活用や地域に貢献する活動に十分に取り組んでいると思いますか。	64	14	0	7	14	3.6	3.4	3.5	3.5
19	進路に関する情報は適切に提供されていると思いますか。	57	36	7	0	0	3.5	3.4	3.4	3.2
20	生徒の進路志望達成に向けてきめ細かな指導がなされていると思いますか。	71	14	14	0	0	3.6	3.6	3.5	3.4
21	課外講習や長期休業中の講習など、学習の機会を適切に提供していると思いますか。	64	21	7	7	0	3.4	3.6	3.5	3.3
22	本校舎と保護者・PTA活動との協力・連携が十分に行われていると思いますか。	50	29	0	7	14	3.4	3.0	3.2	3.3
23	施設・設備は充実していて、十分に整備されていると思いますか。	64	29	0	7	0	3.5	3.5	3.6	3.4
24	本校舎での学校生活は明るく充実したものになっていると思いますか。	57	21	0	14	7	3.3	3.3	3.6	3.5
25	本校舎に入学させてよかったと思いますか。	79	7	7	7	0	3.6	3.7	3.7	3.6

令和4年度 教職員による学校評価結果(令和4年12月実施) 対象:教職員9名

※4:そう思う 3:やや思う 2:あまり思わない 1:思わない 0:わからない

教務図書・渉外部

教務関係

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
1	1 主体的・対話的で深い学びと観点別評価の研究	(1)小テスト等の実施をとおした家庭学習習慣の確立 (2)全教員による主体的・対話的で深い学びに資するICTを活用した研究授業の実施 (3)年3回の授業アンケートの実施による授業改善 (4)新学習指導要領に対応した観点別評価に関する校内研修の実施 (5)スクールポリシーの校内研修の実施	3.8	3.7	3.5	3.7
2	2 保護者・地域との連携・協働	(1)特別活動、総合的な探究の時間等を通じた地域との連携 (2)ホームページの定期的な更新による学校情報の積極的な発信	3.8	3.9	3.5	3.6
3	3 読書や芸術鑑賞を通じた情操教育の充実	(1)長期休業等の課題や図書室、図書だよりの活用を通じた読書習慣の定着 (2)優れた伝統や文化等の鑑賞を通じた豊かな心の育成	3.9	3.5	3.5	3.4

渉外関係

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
4	1 PTAによる教育活動の支援と積極的な情報発信	(1)ホームページ等を通じた積極的な情報発信 (2)PTA新聞の発行	3.7	3.2	3.3	3.6
5	2 後援会、協賛会、同窓会と連携した教育環境の整備	(1)後援会費の有効な活用による教育活動の支援 (2)3団体の人的支援の有効活用	3.7	3.4	3.7	3.7
6	3 4団体事務局の適切な運営と会計処理	(1)閉校に向けた予算の適切な執行 (2)閉校後も同窓生どうしが繋がりを持てる体制の整備	3.7	3.8	3.8	3.9

生徒指導保健部

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
7	1 基本的生活習慣の確立	(1)毎日の生徒との関わりや容儀指導から生徒の自立心を育成する。 (2)元気な挨拶と礼儀正しい態度を育成する。 (3)生活相談アンケート等を通じて、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を実施する。 (4)年3回の面談や日常の生徒との関わりから生徒理解を深める。 (5)学校行事をとおして、生徒が社会を逞しく生きることができる力を育む。	3.8	3.7	3.7	3.9
8	2 安全安心な学校生活の確保	(1)危機管理マニュアルの周知徹底と見直しから危機管理を徹底する。 (2)校外外の施設・設備の安全点検、巡回指導を実施する。	3.8	3.4	3.6	3.8
9	3 教育相談と特別支援体制の充実	(1)健康管理 ア 健康診断、健康観察、健康相談により、健康状態の把握をする。 イ 保健室来室状況やアセス検査から心身の問題を抱えている生徒の把握と早期対応を行う。 ウ 年次・他分掌・家庭と連携し、健康相談活動を実施する。 エ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底する。 (2)教育相談の活動の充実を図り、生徒の学校生活を支える。 ア 特別な支援を必要とする生徒の対応をする。(個別支援計画の作成) イ カウンセリング機能の充実と活用(SC・SSWの要請、報告)をする。 ウ 養護学校や児童相談所、役場と連携する。 (3)環境管理 ア 清掃、美化活動を充実させ、学習環境の整備をする。 イ 省エネの意識を高める。	3.8	3.8	3.8	3.9

進路指導部

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
10	1 生徒の実態に即した進路指導計画の計画立案	(1)教科の意見を聞きながら、生徒の実態に即した講習指導計画を立てる。 (2)外部模試と校内テストの比較・検証を行う。 (3)外部企業や団体を招聘し、年次に応じた職業観・勤労観を育成する。	3.8	4.0	3.7	4.0
11	2 主体的進路研究を通じたキャリア教育の充実	(1)ICT機器を活用し、学びを深める事前学習・事後学習を行う。 (2)生徒が自立した高校生となれるよう、「FST」の実施内容について精査する。 (3)主体的な進路選択のために、職場見学を実施する。	3.8	3.8	3.5	3.9
12	3 資料や情報収集の充実と生徒・保護者への時期を得た進路情報の提供	(1)「進路の手引き」を作成と配付。 (2)「進路便り」の発行。 (3)研修参加による教員の進路指導力向上。 (4)外部団体からの進路情報の収集。 (5)面接・小論文指導計画の立案・調整。 (6)校内進路行事を実施する際の保護者への案内。 (7)ホームページを通じての進路行事の発信。	3.7	3.6	3.6	3.5

令和4年度 教職員による学校評価結果(令和4年12月実施) 対象:教職員9名

3年次

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
12	1 豊かで思いやりをもち、規律ある学校生活を送ろうとする心の育成	(1) 学校行事やホームルーム活動を通じて、深浦校舎最後の年次としての自覚をもち、高校生として自立した行動をしようとする態度の育成。 (2) 生徒個々の課題に向き合うため、年次全員で面談を行う。 (3) 年度始めと夏休み中に三者面談を行い、家庭と情報を共有して連携を密にする。	3.7	3.8	3.6	3.6
13	2 社会人として通用する基礎学力の定着	(1) 規律ある生活習慣を確立するため、挨拶や適切な言葉遣いを徹底させ、毅然とした態度で指導する。 (2) SCやSSWなど外部の支援機関と連携し、いじめや問題行動の未然防止、早期発見、早期解決する。	3.7	3.9	3.7	3.6
14	3 社会の一員としての職業観・勤労観の育成	(1) 三者面談や個人面談を通して、個々の希望を把握し、適切な情報を発信する。 (2) 学級通信や進路通信を用いて、生徒と保護者双方に適切な資料や情報を発信する。 (3) 進学・公務員志望者への継続的な講習を実施し、校外模試との比較・検証を行い、講習の内容を随時更新する。 (4) 進路実現に向けて具体的なイメージを持たせるため、面接ノートを週1回実施する。	3.6	3.7	3.8	3.8
15	4 積極的な情報発信による保護者・地域との密な連携体制の構築	(1) 基本的学習習慣を確立させ、教科担当者と連携して週末課題を実施する。 (2) 授業第一を徹底させ、教科担当者と連携して成績不振を未然に防ぐ。 (3) 授業の動機付けの一環として、資格取得を奨励する。	3.4	3.7	3.5	3.6

事務部

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
16	迅速かつ適切・明快な窓口業務及び来客対応	(1) 来校者や電話等への事務室の対応で、相手が不快感を与えず、迅速かつ適切・明快に対応する。 (2) 電話で聞いた相手方の情報・伝言をメモし、確実に担当職員に伝える。	3.7	3.7	3.8	4.0
17	職員の要望に基づく、適時適切な予算の執行	(1) 職員の要望に応じ、迅速かつ確実に予算の執行をする。 (2) こまめに予算の執行状況を確認し、適時適切な対応を行う。	3.4	3.5	3.9	4.0
18	施設設備の緊急時における適切な対応及び安全確保	(1) 消防用設備・ボイラー機器等の整備点検を随時行い、施設設備の安全を確保する。 (2) 貯油施設漏洩等緊急事態対応訓練を実施し、緊急時の対応について確認する。	3.8	3.7	3.9	4.0
19	施設設備の安全・環境美化のための校舎内外の安全点検・巡回	随時、校舎内外を巡回し、施設設備の安全・環境美化を確保する。	3.8	3.7	3.8	4.0
20	職員との情報連携・共有による業務の円滑な実行	職員との情報共有、連絡を密にし、各業務を円滑かつ迅速に行う。	3.4	3.3	3.7	4.0

学校運営

No.	項目	評価事項	R4 平均	R3	R2	R1
21	業務改善	(1) 会議・研修等への出席・参加などに簡易起案を導入する。 (2) 会議時間の短縮とペーパーレス化を図る。 (3) 学校独自の報告書等を精査・簡素化する。	3.3	3.6	3.6	3.8
22	教職員の働き方	(1) コミュニケーションしやすい雰囲気づくりに努める。 (2) 年次休暇を積極的に取得するなど、意識改革に努める。 (3) 部活動休養日を統一して定時退勤日を設定する。	3.7	3.6	3.7	3.7